

# 学校だより

## 10月号

平成29年 9月29日発行  
さいたま市立本太小学校  
Tel 048-882-3007  
<http://motobuto-e.saitama-city.ed.jp>  
e-mail motobuto-e@saitama-city.ed.jp

### 「大人力」を磨く

校長 井出 了一

秋も深まってきました。「暑さ寒さも彼岸まで」と言われる秋分の日が9月23日。このあと、寒露(10月8日)・霜降(10月23日)・立冬(11月7日)・・・季節は白秋から玄冬へと着実に進んでいきます。

明日30日は「運動会」が行われます。児童は夏休み明けから、学年や全体で一生懸命練習を積み重ねてきました。ぜひ、子どもたちが元気に頑張る姿を御覧いただき、温かい応援をお願いいたします。運動会の後も、8日に「浦和区東部地区敬老会」で本校金管バンドの演奏(招待者のみ)、28日には全校での「スマイル音楽会」(保護者に公開)と、子どもたちが大人と関わる行事が続きます。もとより親や教師は毎日子どもと関わっています。

子どもたちは純粋な分、大人を鋭く見抜きます。明治大学教授の諸富祥彦氏は、子どもをいじめなどの問題から守るために求められる、大人(教師・親)の資質は「安心して助けを求めることができる大人」であり、子どもから「援助希求」されるための条件は、次の3つと言います。

- ① 「この先生(親)は、口がかたい。」
- ② 「この先生(親)は、話しやすい。助けを求めやすい。」
- ③ 「この先生(親)に相談したら、全力で自分を守ってくれる。」

これからは未来予測が困難な時代と言われ、学校や家庭を取り巻く環境も大きく変化します。しかし、子どもたちは常に身近な大人を見て成長していきます。大人として、子どもと腹を割って話せる信頼、いざという時に助けを求められる関係を築き、子どもに安心感をもたせることができるよう、私たちが「大人力」を磨いていきたいものです。

#### ○ 中秋の名月【今年は10月4日(水)】

今月4日は「十五夜(芋名月)」です。旧暦では7・8・9月が秋、そのまん中にあたる旧8月15日の月が「中秋の名月」となります。お月見の行事は、古くに大陸から伝来したもので、宮中の「観月」が庶民にも広まり、秋の収穫を天に感謝する農耕習慣と結びついて形成されたようです。ススキの穂や秋の花を飾り、お団子や農作物などをお供えする御家庭も多いと思います。秋は日の入りが早まり、乾燥して澄んだ大気に覆われることが多く、秋の夜長を照らす月の光が一層冴えて美しく見えます。お子さんと一緒に夜空を見上げて「お月見」を楽しんではいかがでしょうか。



#### 担任および指導教諭交代のお知らせ

- ・書写と少人数指導を担当しておりました 棚山純子教諭 は、2学期から北浦和小学校に異動となりました。お世話になりました。御報告が遅れ失礼いたしました。
- ・1年5組担任の 小野玲美教諭 は10月2日より産休に入らせていただきます。代わりまして1年5組は、育休を終えて復帰した 渡部有紀子教諭 が担任いたします。
- ・書写と少人数指導は、榊奈都子教諭 (これまでスクールアシスタントとして指導に関わってきました) が担当します。どうぞよろしく願いいたします。